

研究発表会 発表ファイル作成方法 (PowerPoint2016)

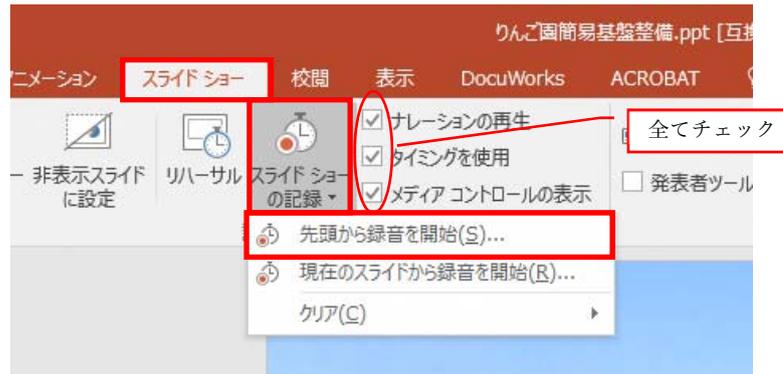
◎準備するもの

- ・マイク機能付きのパソコン

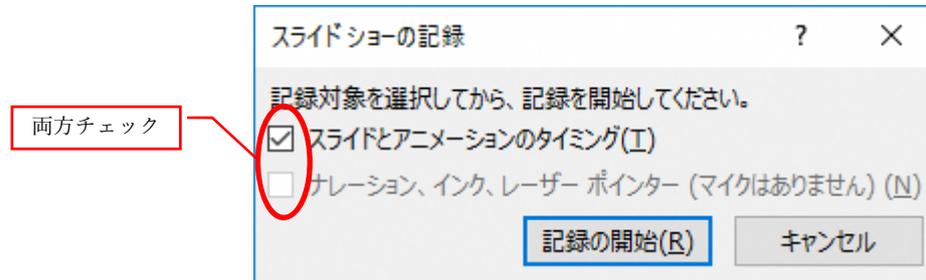
マイク内蔵パソコンの場合・・・内臓マイクを使用するか外付けマイクを接続して下さい。
マイク内蔵パソコンでない場合・・・外付けマイクを接続してください。

1. 作成方法

1. PowerPoint「スライドショー」タブの「設定」ボックスで「スライドショーの記録」を選択し、「先頭から録音を開始」をクリックします。

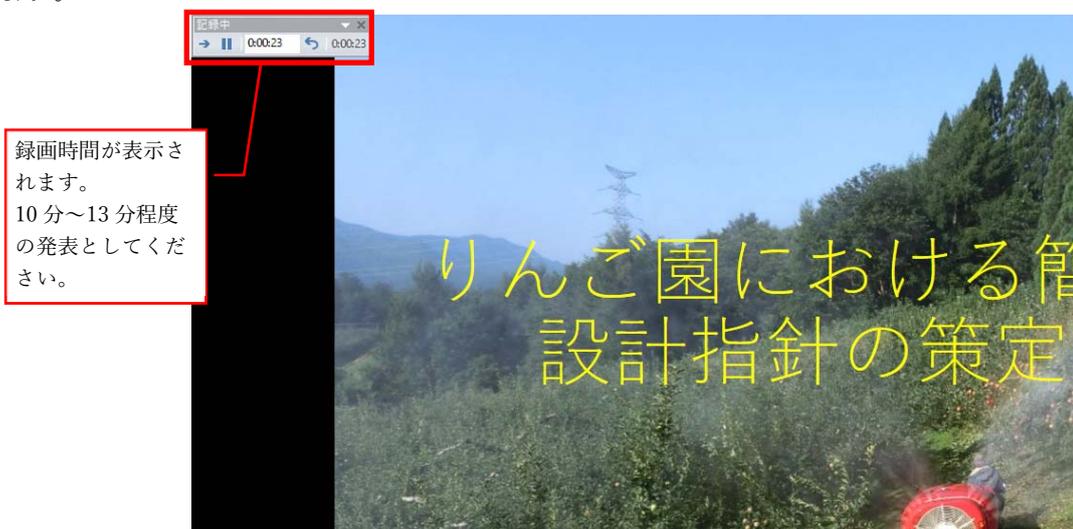


2. 「スライドショーの記録」画面で、記録対象にチェックを入れて、「記録の開始」をクリックし、記録を開始します。



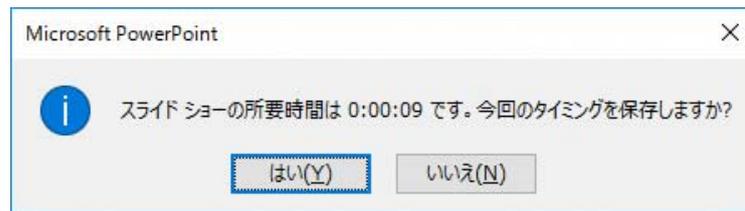
(マイクを接続していれば両方チェックできます。)

3. スライドショー画面に切り替わり、記録が開始されます。通常の発表の要領で、スライドショーを操作しながらマイクで音声を録音し、スライドのタイミングと音声を記録します。



4. 最後のスライドが終了すると、メッセージボックスが出るので、保存する場合は「はい」をクリックします。

保存しない場合は、「いいえ」をクリックし、再度1に戻って作業してください。



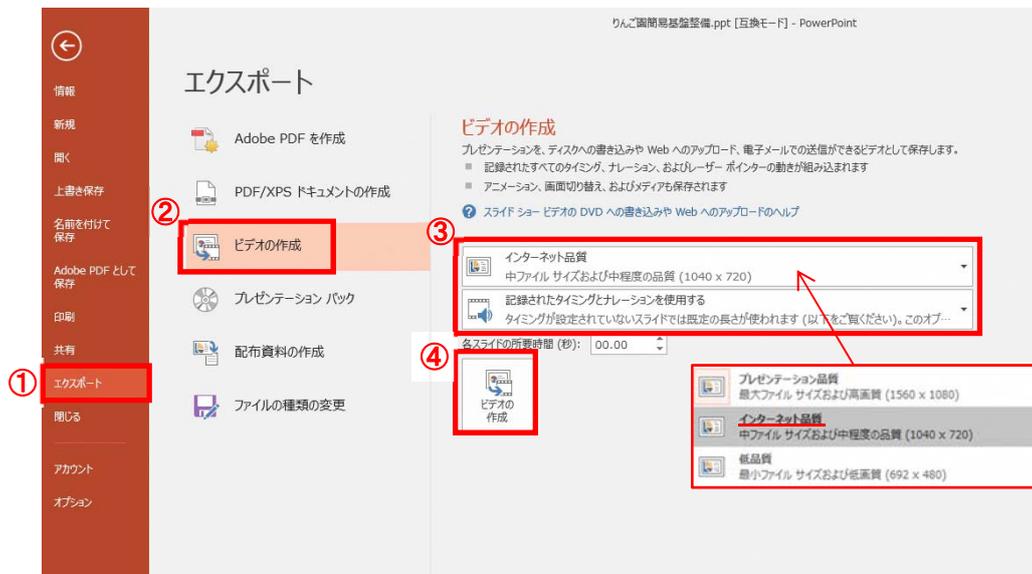
II. 保存方法

1. 「ファイル」タブをクリックします。

ファイル画面で、①「エクスポート」→②「ビデオの作成」

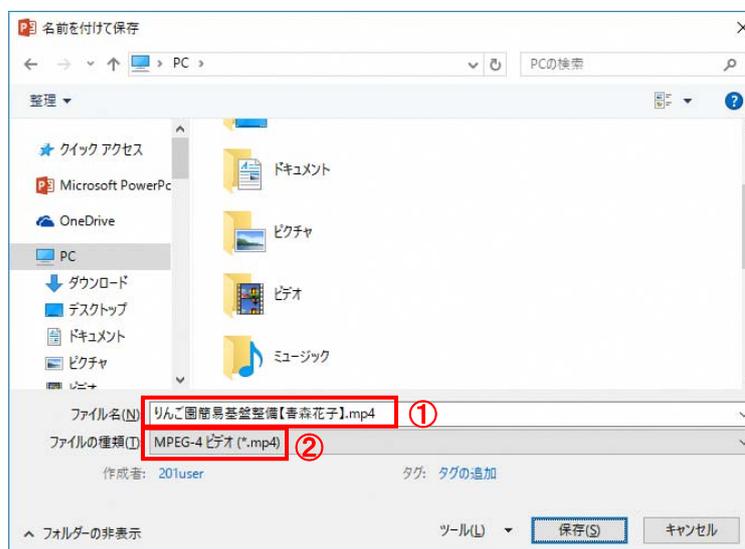
→③「インターネット品質」、「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択し、④「ビデオの作成」をクリックします。

※作成したMP4ファイルの容量が200MBを超える場合は、③で「低品質」を選択のうえ、ビデオの作成をクリックし、ファイルを保存してください。



2. ファイル名は ①「講演題目【発表者名】」としてください。

ファイルの種類 ②「MPEG-4 ビデオ(*.mp4)」で保存します。



Ⅲ. その他

1. マイク機能付きのパソコンを用意できない場合は、PowerPoint のノート機能を利用して、発表原稿を入力し、発表スライドと発表内容を併せて確認できるようにしてください。 ファイルの種類は、PDF ファイルとしてください。

作成例

区分	大崎町高松原地
面積の状況	概ね線路長125～128m 対応区画＝16a
主要工事内容	舗装延長距離＝200.0m 掘削区、3ヵ所
工事費(概算)	2,906,200円
10aあたり事業費	1,816千円/10a
運搬工事費	1,444,000円
掘削・盛土	232m ³ 961,000円
高土加層	185m ³ 391,000円
埋設排水	46m 82,000円
(土工)	126,000円
敷設(管架)	254,000円
材料費	422,000円
種別別作業数(作業)	6.82人

参考として、整備費用についてお話しします。整備費用は、土地の種類や既存の区画内道の状況によって大きく異なりますので、標準的な金額を算出することは困難ですので、今回の実証地の設置に要した整備をお願いします。大崎町に設置した実証地は、概ね標準地でしたが、一部大きく切土する部分があったため、掘削土量が増加しています。また、もとより排水がありその処理のための埋設排水管の延長が長くなってしまったため、整備費用はおおよそ3百万円、10aあたりに算すると180万円となりました。

2. 研究発表に関する質問は、発表者へメールで個別に行います。
最後のスライドにメールアドレスを記載してください。

作成例

発表についての質問は
noson@pref.aomori.lg.jpまで

- ※研究発表ファイルの内容は、2週間掲載しても差し支えないものとしてください。
※大会開催期間中にサイバー攻撃・ウイルス感染等により、提出された研究発表ファイル等に損害があった場合の責任は負いかねます。

Ⅳ. 提出方法

研究発表ファイルは、以下の提出先へメールで送付してください。データ量が20メガバイトを超える場合は、大容量のデータ転送サービスやクラウド等を利用してください。
データ転送サービス等を利用できない場合は、個別に対応しますのでご相談ください。

★提出期限：令和2年10月15日（木）

★提出先：弘前大学農学生命科学部 地域環境工学科 丸居 篤

TEL：0172-39-3856 Email：marui@hirosaki-u.ac.jp